

テクテキスタイル研究会(第66回)研究例会

令和4年5月に経済産業省から繊維技術ロードマップが発表され、重点的に取り組むべき技術開発として「繊維 to 繊維リサイクル」が挙げられました。石油などの地球資源を利用して発展してきました繊維業界にとって、近年加速度が増しているカーボンニュートラルやサーキュラーエコノミー、リサイクルといった循環型社会への対応は急務となっています。今回の講演会では、繊維 to 繊維リサイクル技術に焦点を当て、その実用化への寄与が期待できる最新の研究や取り組みについて、ご講演いただきます。奮ってご参加下さい。

また、4月20日～22日は、福井県工業技術センターの一般公開が開催されており、研究成果の展示や最新導入機器の実演を行いますので併せてご参加下さい。

【日時】令和5年4月20日(木) 13:00～16:20

【会場】福井県工業技術センター講堂(福井県福井市川合鷺塚町61-10)

JR福井駅下車 路線バス(所要時間 約25分)

京福バス2番のりば25系統・28系統 つくしの団地 下車(徒歩3分)

【主催】繊維学会北陸支部 令和5年度繊維学会北陸支部学術普及講演会

【共催】日本繊維機械学会テクテキスタイル研究会、日本繊維機械学会北陸支部、福井県繊維協会、福井県繊維技術協会、福井県工業技術センター

【内容】<繊維 to 繊維>加速する循環型社会の繊維素材

- 13:00～13:05 開会挨拶 繊維学会北陸支部長
- 13:05～13:50 (1)「テキスタイルのサーキュラーエコノミー(繊維 to 繊維の現状と課題)」
京都工芸繊維大学 木村 照夫 氏
- 13:50～14:35 (2)「ランタン触媒を用いたポリエステルモノマーへの分解」
東京農工大学 平野 雅文 氏
- 14:45～15:30 (3)「当社の環境への取り組み」
セーレン(株) 野形 明広 氏
- 15:30～16:15 (4)「サーキュラーエコノミーの実践」
(株)エコログ・リサイクリング・ジャパン 田邊 和男 氏
- 16:15～16:20 閉会挨拶 福井県工業技術センター 化学・繊維部長

【定員】120名(対面会場)

【参加費】テクテキスタイル研究会メンバーは無料

個人メンバーの方は本人に限り、企業・団体メンバーの方は複数名参加可能。

【申込締切】4月12日(水)

【申込方法】別紙の研究会メンバー専用申込書または①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、E-mail アドレス)を記入の上、メールまたはFAXにてお申込み下さい。

【申込先・問合せ先】一般社団法人日本繊維機械学会

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp